2026年11月9日

福島、その先の環境へ。 放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線に関する基礎的な情報の発信や地域の環境再生への取り組み、放射線リスクコミュニケーションの取り組みを実施しています。
・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザなどを主な拠点として活動しています。

これまでの活動状況

10月31日時点

項　目			2026年度 10月分	2026年度 累　計
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター				（単位：回）
	自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1	7
		専門家派遣	2	8
	住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	5	6
		車座意見交換会	1	13
		放射線教育の支援	12	84
■環境再生プラザ				（単位：回）
	専門家派遣	自治体など	0	3
		小中学校など	8	27
		その他	5	16
	移動展示		5 （5日）	18 （19日）
■その他				
	内部被ばく検査（WBC） （WBC単位：日）		14	35
	大学などとの協働		5	5

今月の放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況

（放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター）

放射線による健康不安等に関する各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています。

◆研修会

10/5　12市町村ほか県内自治体職員

◆専門家派遣

10/10　いわき市危機管理課
10/18　いわき市危機管理課

◆住民セミナー

10/21　川俣町壁沢地区住民
10/29　福島県立相馬高等学校

◆車座意見交換会

10/19　楢葉町山田岡東地区住民

◆放射線教育の支援

10/1　いわき市立植田小学校
10/2　福島県立白河高等学校
10/16　富岡町立富岡小学校
10/19　田村市立都路小学校
10/22　矢吹町立矢吹小学校
10/28-29　川俣町立川俣小学校



専門家による放射線の授業後、GMサーベイメータを使い食品の放射線量を測定しました　(10/2 白河高校)



専門家による放射線の講義後、 肥料などの放射線量を測定しました　(10/10 いわき市)

（環境再生プラザ）

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示を行っています。これらの取り組みを通して地域とのコミュニケーションを推進しています。

◆専門家派遣

※１ 移動展示含む

〈小中学校など〉
10/2　白河市立大信中学校
10/7　福島市立福島第二小学校
10/7,20　福島市立荒井小学校
10/8　福島市立水保小学校 ※１
10/9　郡山市立安積第一小学校
10/16　相馬市立中村第一中学校
10/20　福島市立大鳥中学校

〈その他〉
10/6,24　飯舘村長泥地区 環境再生事業見学会
10/11　J2リーグ　いわきFC 対 ブラウブリッツ秋田 ※１
10/24　ふたばワールド2026 in ならは ※１
10/31　ものつくり大学（埼玉県行田市）※１



専門家による講義（10/20 大鳥中学校）

◆移動展示

10/27　桑折町立醸芳小学校



「福島の環境再生」クイズ（10/11 J2リーグ戦）

（大学などとの協働）

放射線や福島の環境再生に関する講義を行っています。
10/2　診療放射線技師向け研修（東京都立川市）
10/7,13,20,27　ものつくり大学（埼玉県行田市）